

# 永福の本棚

2019/9



9月の特集

## 老いるも楽し



## 特集コーナー

# 「老いるも楽し」

### 『窓から逃げた100歳老人』

ヨナス・ヨナソン／著 柳瀬尚紀／訳 西村書店  
請求記号:949ヨ  
ISBN:978-4-89013-706-0

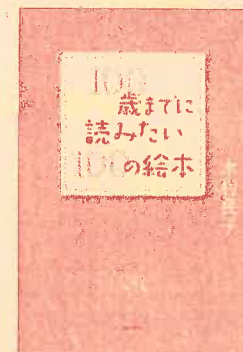
100歳の誕生日パーティーの当日、アランは老人ホームの窓から逃走した。ひょんなことからギャング団の金を奪ってしまい、アランの追っ手は増えていく。それでも当の本人はどこ吹く風。それもそのはず、だってアランは…。老人が引き起こす奇跡に「笑撃」が走る。



### 『100歳までに読みたい100の絵本』

木村民子／著 亜紀書房  
請求記号:019.5キ  
ISBN:978-4-7505-1574-8

時を越え、国を越えて、永く読み継がれている絵本。現代を生きる作家による絵本。どちらも本来は子どもたちに向けて作られていますが、家族・命・人生・老いなど、大人の心にも響くテーマの作品も数多くあります。著者の解説と共に、今こそ絵本を深く読み込んでみませんか？



### 『老年の価値』

ヘルマン・ヘッセ／著(ほか) 朝日出版社  
請求記号:944ハ  
ISBN:978-4-255-00437-2

「老い」を「精神的成熟の段階」と捉え、いかによく老いるかを模索した文豪ヘッセが、老いの魅力、悲しみを綴ります。エッセイや詩、書簡、全165点の貴重な写真の中から、老いの受け入れ方や楽しみ方のヒントを探してみませんか？



### 『レッツゴー・ばーさん!』

平安寿子／著 筑摩書房  
請求記号:タ191  
ISBN:978-4-480-80454-9

六十代になったばかりのプレばーさん東西文字子を主人公に、記憶力、加齢臭、腰痛、弱る毛髪など、老化につきもののあれこれを明るくユーモアたっぷりに描く、エッセイ風の連作短篇集。軽やかなばーさんになるために大事なエッセンスが満載です。



「老い」の2文字を感じた時、それは、流した汗も涙も走馬灯のように感じる時でもあります。さあ、人生はこれから！ゆっくり小さな幸せを重ねていきたい、そんな思いに応える本を集めました。



# 新着図書コーナー



## 『皮膚はすごい 生き物たちの驚くべき進化』

傳田光洋／著 岩波書店  
請求記号:481テ  
ISBN:978-4-00-029685-4

生物の生きる環境に応じて様々な機能を持つ皮膚。バリア機能は勿論だが、コミュニケーションもするというから驚きだ。予想を超える仕組みの数々は生物の進化が生んだ軌跡(奇跡)なのかもしれない。ところで、人間の皮膚に五感があるのはご存じだろうか?研究を重ねてきた著者の分かりやすい解析が凄い。



## 『古美術手帖 はじめての骨董』

ナカムラ クニオ／著 玄光社  
請求記号:756ナ  
ISBN:978-4-7683-1198-1

骨董店を営む著者による古美術の教科書です。古美術を、陶磁器、書画など5つの項目にわけ、著者が描いた美しいイラストとともに解説しています。巻末には、東京や京都の骨董市の案内もあるので、自分だけの宝物を探しにいったりませんか?



## 『英語スタイルブック ライティングの表記ルール辞典』

石井隆之／著 クロスメディア・ランゲージ  
請求記号:836イ  
ISBN:978-4-295-40319-7

ハイフン・コンマ・イタリック...、見て馴染みはあっても、意味や使い方となると曖昧だったりしませんか。本書では、英語の綴り・句読点・記号の表記法則を、用例多く解説。ライティングの基本を学べて、レポートやビジネス文書の完成度が高まります。



## 『麺の科学 粉が生み出す豊かな食感・香り・うまみ』

山田昌治／著 講談社  
請求記号:A(ブルーボックスB-2105)  
ISBN:978-4-06-516745-8

麺文化はイタリア、中国で花開き、わが国に伝えられて劇的に発展しました。本書はうどん、蕎麦、ラーメン、パスタ、ビーフンなど世界各地の麺の品質特性について、科学的な視点から解説。また、著者がテレビなどで紹介している、麺をおいしくする裏技も披露しています。



# えいふくイベントレポート



## 8月3日(土) 永福子ども映画会

デジタル絵本「もうひとつのどうぶつえん 絶滅動物ものがたり」を上映しました。マンモスなどの動物を解説付きで観ました。上映後は絶滅動物についてのブックトークもあり、展示した本を借りていく参加者もいました。30名と多くの参加がありました。



## 8月7日(水) ちょっぴりこわいおはなし会

毎週水曜日、第4月曜日にお手伝いいただいているボランティアさん全員とスタッフによる、毎年恒例のお話会です。今年は41名の方が参加してくださいました。おばけのおはなし、大型絵本、手あそびなど、ボランティアさんの工夫をこらしたお話会でした。



## 9月1日まで

### なつやすみスタンプラリー

本を借りたり、イベントに参加するとスタンプがもらえます。5つ集めると缶バッジをプレゼント。大人の参加者もあり、缶バッジを3つも集めた方もいらっしゃいました。缶バッジのデザインは毎年変わります。今年は犬、ふくろう、ソフトクリーム、金魚、カレーライスの5種類でした。



## 9月のスポット展示 秋の杉並区自殺予防月間

# 「心をやすめる」 展示期間:9月6日(金)~10月2日(水)



9月は、溜まった夏の疲れで生活リズムが崩れ、睡眠不足になったり、体調不良を起こしやすいといわれています。そんな「秋バテ」からくる不調をやわらげ、心身のリラックスに役立つ本を紹介します。

永福図書館からの  
お知らせ

開館時間 (月曜～土曜) 午前9時～午後8時  
(日曜・祝日) 午前9時～午後5時

9月の休館日

9月5日(木)、9日(月)～12日(木)、19日(木)

★永福図書館 特別整理休館のお知らせ★

令和元年 9月9日(月)～12日(木)の4日間  
蔵書点検のため休館いたします。

利用者の皆様にはご不便とご迷惑をおかけいたしますが、資料の適切な管理のための大切な点検作業ですので、ご理解いただきますようお願いいたします。

<永福図書館のリサイクル本について>

永福図書館では、図書館での役目を終えた本や雑誌を、皆さんに無償で提供しています。図書館1階入り口横に「リサイクルコーナー」を設け、対象となった本を出しておりますので、どうぞご利用下さい。

リサイクル本をお持ち帰りになる際は…

- \* 所定の用紙に必要事項の記入をお願いします。(お1人10冊までです)
- \* 持ち帰り用のバッグなどは各自でご用意ください。
- \* いつ何をリサイクルに出すかについては、手続きの都合上お答えできません。不定期となっております。
- \* 営利・転売目的での利用はお断りいたします。

問合せ：永福図書館 (杉並区永福4-25-7 ☎ 03-3322-7141)

永福の本棚 2019年9月号 (通巻266号)

※書籍の表紙画像は、出版社の許諾を得て掲載しています。